

個人投資家様向け説明会資料

富士電機株式会社【証券コード 6504】

2026年9月

1.会社概要

2.事業概要

3.業績推移・中期経営計画

4.環境への取り組み

5.株主還元、社外評価

1. 会社概要

社 名 富士電機株式会社

設 立 1923（大正12）年8月
古河電気工業（株）とシーメンス社との
技術資本提携により富士電機製造（株）設立

資本金 476億円

本 社 東京都品川区大崎

代表者 代表取締役会長CEO 北澤 通宏
代表取締役社長COO 近藤 史郎

連結子会社数 68社

（国内19社、海外49社）

※2026年3月末時点

連結従業員数 26,955名

（国内17,347名、海外9,608名）

※2026年3月末時点

役員 取締役 10名（内、社外 4名）
監査役 5名（内、社外 3名）

※2026年6月24日時点



代表取締役会長CEO
北澤 通宏



代表取締役社長COO
近藤 史郎

経営理念・経営方針の実践により、
お客様、お取引先様とともに社会・環境課題の解決、お客様価値の創造に応え、
安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献



経営理念

富士電機は、地球社会の良き企業市民として、
地域、顧客、パートナーとの信頼関係を深め、
誠実にその使命を果たします。

■ 豊かさへの貢献 ■ 創造への挑戦 ■ 自然との調和

スローガン

熱く、高く、そして優しく

経営方針

1. **エネルギー・環境**技術の革新により、安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献します。
2. **グローバル**で事業を拡大し、成長する企業を目指します。
3. **多様な人材**の意欲を尊重し、**チーム**で総合力を発揮します。

2. 事業概要

食品流通

- ・自販機
- ・店舗流通



冷凍・冷蔵ショーケース



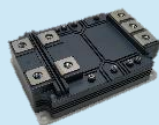
自販機



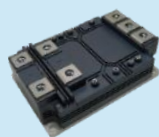
カウンター什器

半導体

- ・産業
- ・電装



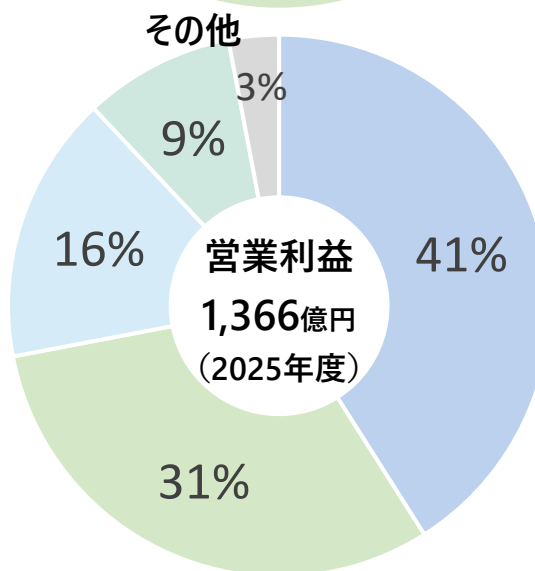
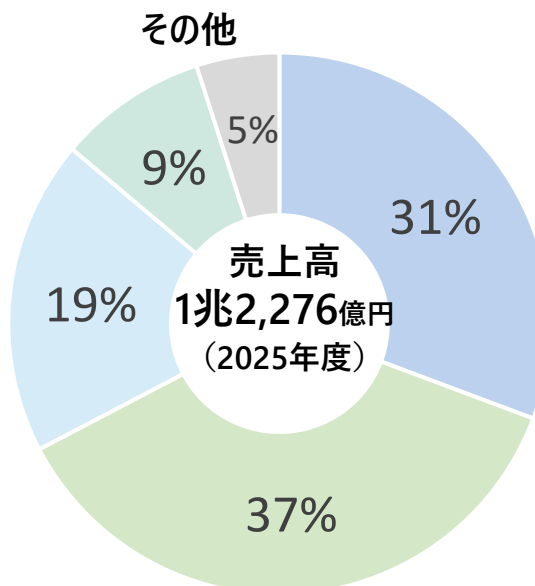
SiCモジュール



IGBTモジュール



車載 IGBT



エネルギー

- ・発電プラント
- ・エネルギーマネジメント
- ・施設・電源システム
- ・設備工事



地熱発電設備



大容量整流器



無停電電源装置 (UPS)



変圧器

インダストリー

- ・FAコンポーネント
- ・オートメーション
- ・社会ソリューション
- ・器具
- ・ITソリューション



低圧インバータ



電磁開閉器



プロセス制御システム



鉄道車両用電機品

※構成比率は2026年度の事業組替を反映。セグメント間の内部取引などを消去・調整する前の金額に基づき算出。

サブセグメント別売上高

国内シェア 1位※

食品流通

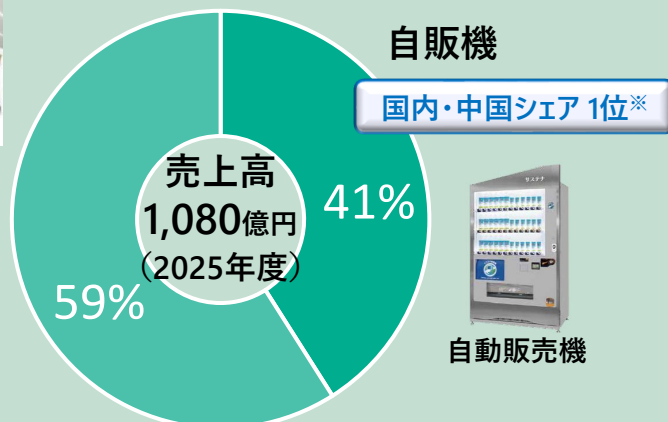


コンビニショーケース

店舗流通



カウンター什器



自動販売機

世界シェア 1位※

エネルギー



地熱発電設備

発電プラント

設備工事



電気・空調設備工事

エネルギーマネジメント

世界シェア 1位※



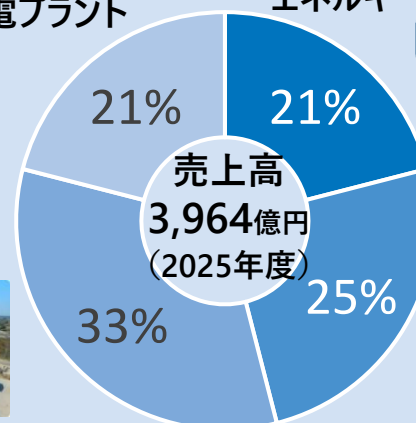
大容量整流器

施設・電源システム

国内シェア
トップグループ



無停電電源装置 (UPS)

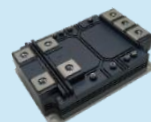


半導体

世界シェア 3位※

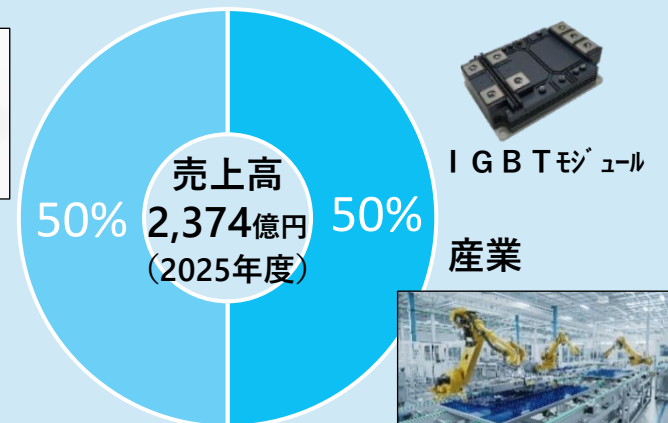


電装



IGBTモジュール

産業



車載IGBT

国内シェア 1位※

インダストリー



電磁開閉器

器具

社会ソリューション

国内シェア 1位※



国内在来線電気式ドア

FAコンポーネント

国内シェア 2位※

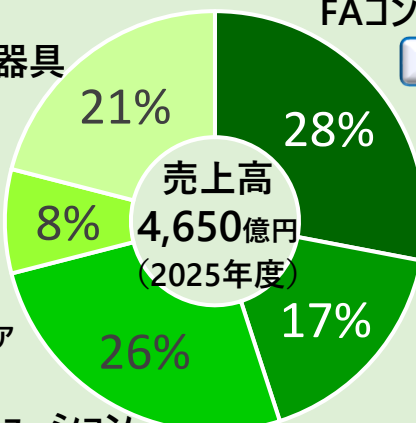


低圧インバータ

オートメーション



駆動制御システム



ITソリューション

※シェアは2025年度実績。当社調べ。

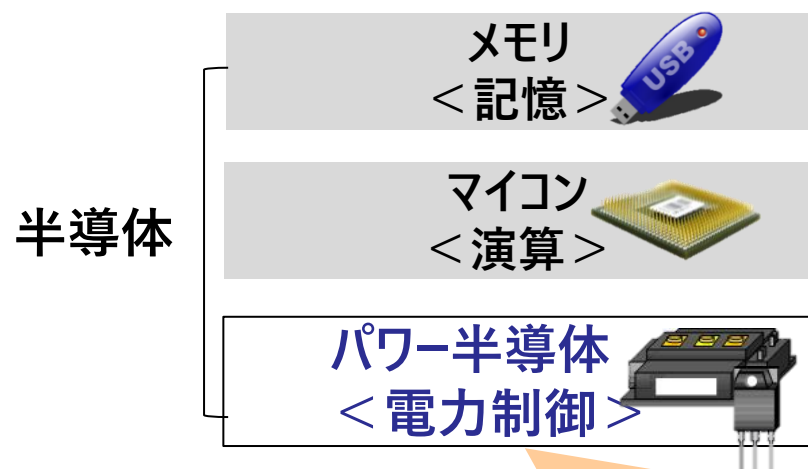
※構成比率は2026年度の事業組替を反映。サブセグメント間の内部取引などを消去・調整する前の金額に基づき算出。

以下のURLかQRコードから動画をご覧ください。



https://players.brightcove.net/6415524535001/qTKRt8Ugh_default/index.html?videoId=6343515210112

パワーエレクトロニクスとは半導体などを用いて電力を変換・制御する技術
電力を無駄なく変換・制御することで省エネを実現



搭載

パワーエレクトロニクスを
活用した機器



無停電電源装置 (UPS)

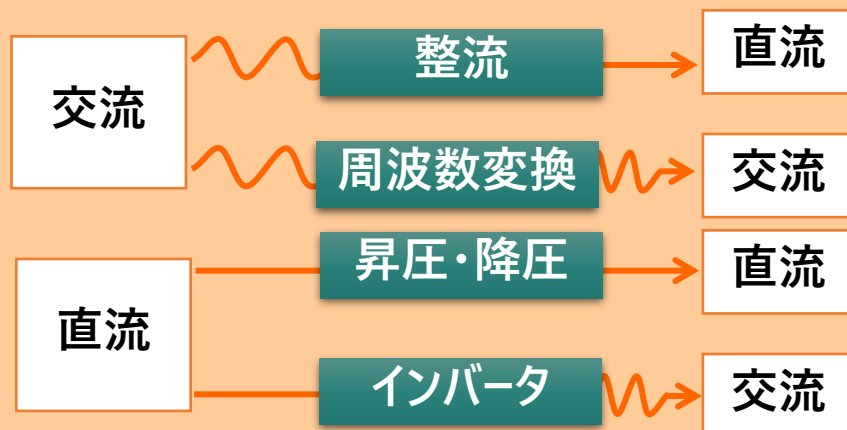


パワーコンディショナ



インバータ

電力を効率的にコントロール



パワー半導体とパワーエレクトロニクスを中心としたコア技術により エネルギーの安定供給、省エネ、自動化を実現



システムソリューション

コンポーネント



デバイス



パワー半導体

パワーエレクトロニクスの進化とともに社会・環境課題の解決に貢献

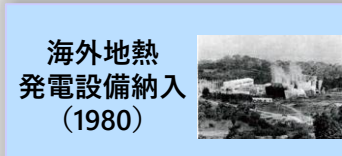
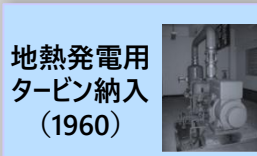
創業期
工業の近代化に向けた
電力需要の拡大

戦後復興～高度成長期
産業の発展に向けた
電力安定化需要拡大

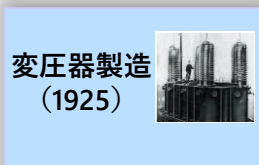
オイルショック～ 安定成長期
原油価格高騰による省エネ需要拡大
自動化需要の拡大

環境の時代へ
環境問題の深刻化を背景に
環境対策が進む

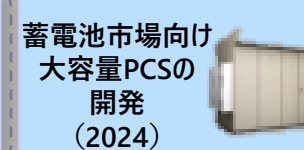
創立100周年



**クリーン
エネルギー**

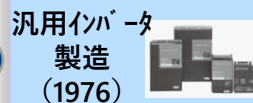


**無停電電源装置
(UPS)**



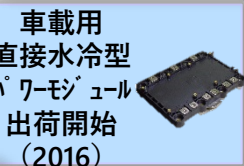
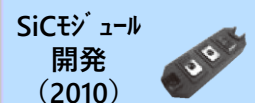
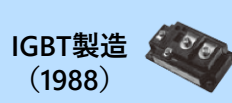
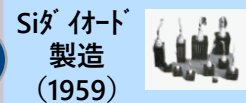
**エネルギーの
安定供給**

インバータ

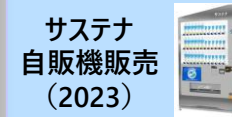
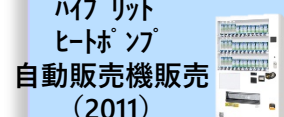


省エネ

**パワー
半導体**



自動化



お客様の製品・システムの省エネ、小型・軽量化に貢献

パートナー



エレベータ



※JR東海提供

高速鉄道



メガソーラー



電気自動車

DC

くるま

半導体
工場

...

パワーエレクトロニクス商材



インバータ



主変換装置



パワーコンディショナ



車載
インバータ

業界に先駆け
生産開始

世界初の高速鉄道
システムへの採用

世界初の3レベル
モジュール搭載

小型車対応開発
低背・軽量・
高電力密度

圧倒的な
小型・高効率化

パワー半導体



パワー
トランジスタ



平型IGBT



RB-IGBT



小型車載用
RC-IGBT

SiC

トランジスタ

IGBT

1970

1990

2010

2020

エネルギーの安定供給に貢献する受変電設備・電源設備に加え
省エネを実現する空調設備や工事・サービスまで一括提供



モールド変圧器



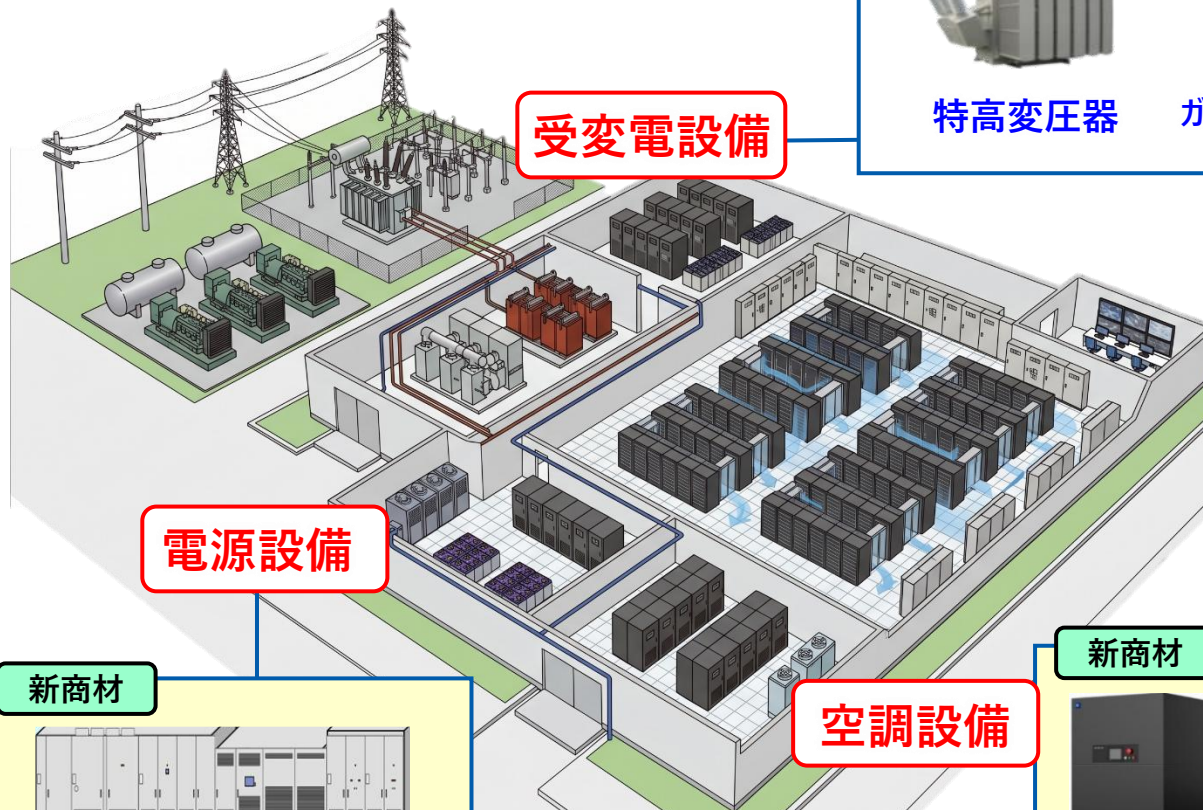
パワー半導体



無停電電源装置
(UPS)



配電盤



受変電設備

電源設備

空調設備



特高変圧器



ガス絶縁開閉装置
(GIS)



監視システム

新商材



スキッドシステム
(変圧器盤+入力盤+UPS+出力盤)
工期40%短縮

新商材



エジェクタ冷却機

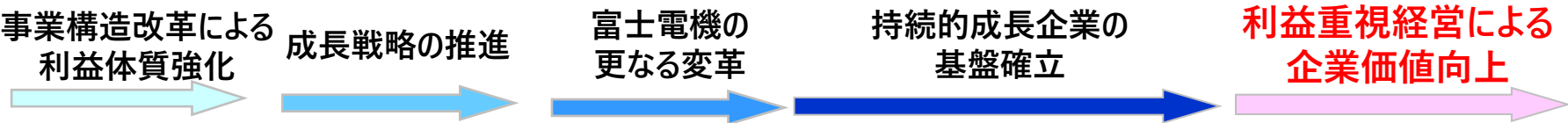
排熱エネルギーを再利用して
最大85%省エネ



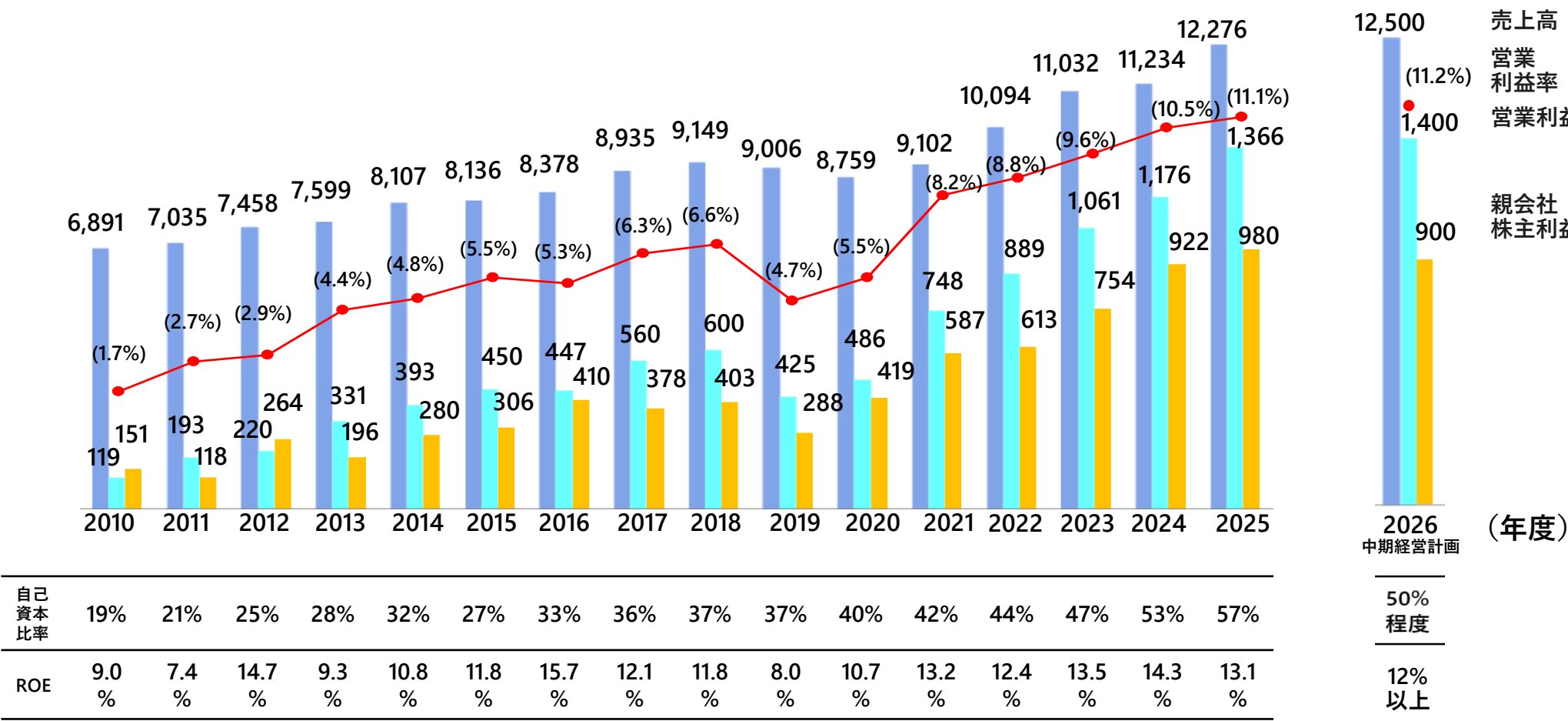
設備工事

空調電気工事
電気設備工事

3. 業績推移・中期経営計画



(単位：億円)



基本方針

利益重視経営による更なる企業価値向上

重要経営 目標

- 利益：営業利益率11%超、純利益率7%超
- 財務指標：ROE12%以上、ROIC10%以上堅持

- 生産時のGHG排出量29%削減
- 会社満足度3.8pt以上

重点戦略

収益力の強化

- ・資本コストを意識した事業運営
- ・デジタルを活用した生産性の向上

成長戦略の推進

ー成長分野への集中投資ー

- ・新製品投入による事業拡大
- ・海外事業の拡大
- ・2027年以降の売上拡大に貢献する
新事業の創出



経営基盤の強化

社 会

従業員ファースト
ウェルビーイング（WB）

環 境

環境ビジョン2050の推進

ガバナンス

コンプライアンスの徹底
リスクマネジメントの強化

営業利益率11.2%、純利益率8.2%、ROIC12.6% 達成を目指してスタート

（単位：億円）

	2026年度 中期経営計画	2026年度 4/28予想
売上高	12,500	12,750
営業損益 （営業利益率）	1,400 (11.2%)	1,425 (11.2%)
親会社株主に帰属する 当期純損益 （純利益率）	900 (7.2%)	1,050 (8.2%)

財務指標	2026年度 中期経営計画	2026年度 4/28予想
ROE	12%以上	12.8%
ROIC	10%以上	12.6%
自己資本比率	50%程度	57.8%
ネットD/ELシオ※	0.2倍程度	0.0倍
配当性向	30%目安	30%

※ネットD/ELシオ ： ネット有利子負債 ÷ 自己資本

売上高、営業利益、純利益いずれも過去最高を目指す

（単位：億円）

	2026年度 中期経営計画	2026年度 4/28予想	2026年度 7/30予想	対中期経営 計画増減	対4/28 増減
売上高	12,500	12,750	13,000	500	250
営業損益	1,400	1,425	1,565	165	140
営業利益率	11.2%	11.2%	12.0%	0.8%	0.9%
親会社株主に帰属する 当期純損益	900	1,050	1,115	215	65
純利益率	7.2%	8.2%	8.6%	1.4%	0.3%

4. 環境への取り組み

富士電機の革新的クリーンエネルギー技術・省エネ製品の普及拡大を通じ
「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現を目指します

脱炭素社会の実現

サプライチェーン全体でカーボンニュートラルを目指します

循環型社会の実現

自然共生社会の実現

2030年度目標

産業革命前と比較した温度上昇を1.5°Cに抑えるため、以下の目標達成を目指します。

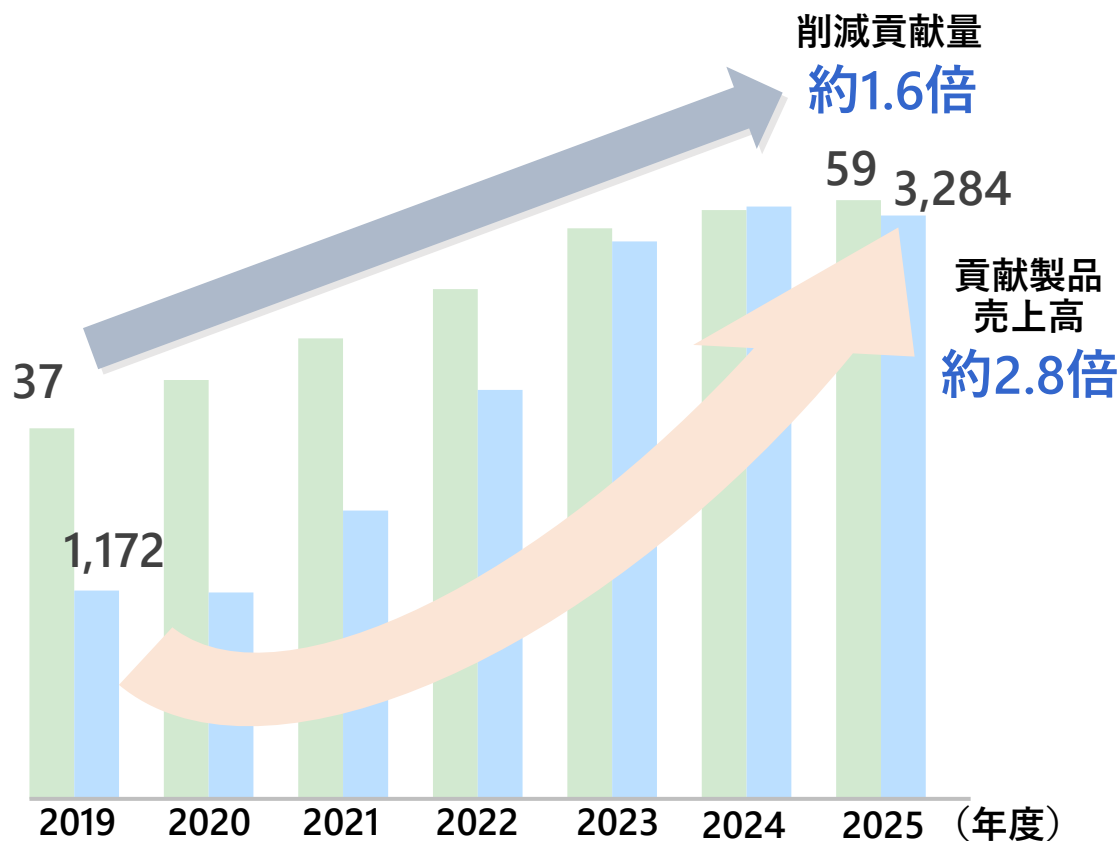
- サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量 46%超削減※
- 生産時の温室効果ガス排出量 46%超削減※
※2019年度比
- 製品による社会のCO₂削減貢献量 59百万トン超/年

世界の環境規制に対応しながら、サーキュラーエコノミーを目指します。

- エコデザイン規則に対応した環境配慮型製品への移行
- 廃棄物最終処分率（廃プラ含む） 0.5%未満

2025年度59百万トンのCO₂削減に貢献 CO₂削減に貢献する製品の売上高は約2.8倍に拡大（2019年度比）

製品によるCO₂削減貢献量（百万t）
貢献製品の売上高（億円）



<CO₂削減に貢献する製品例>

■省エネ



インバータ



パワー半導体



モータ



自動販売機

■クリーンなエネルギー



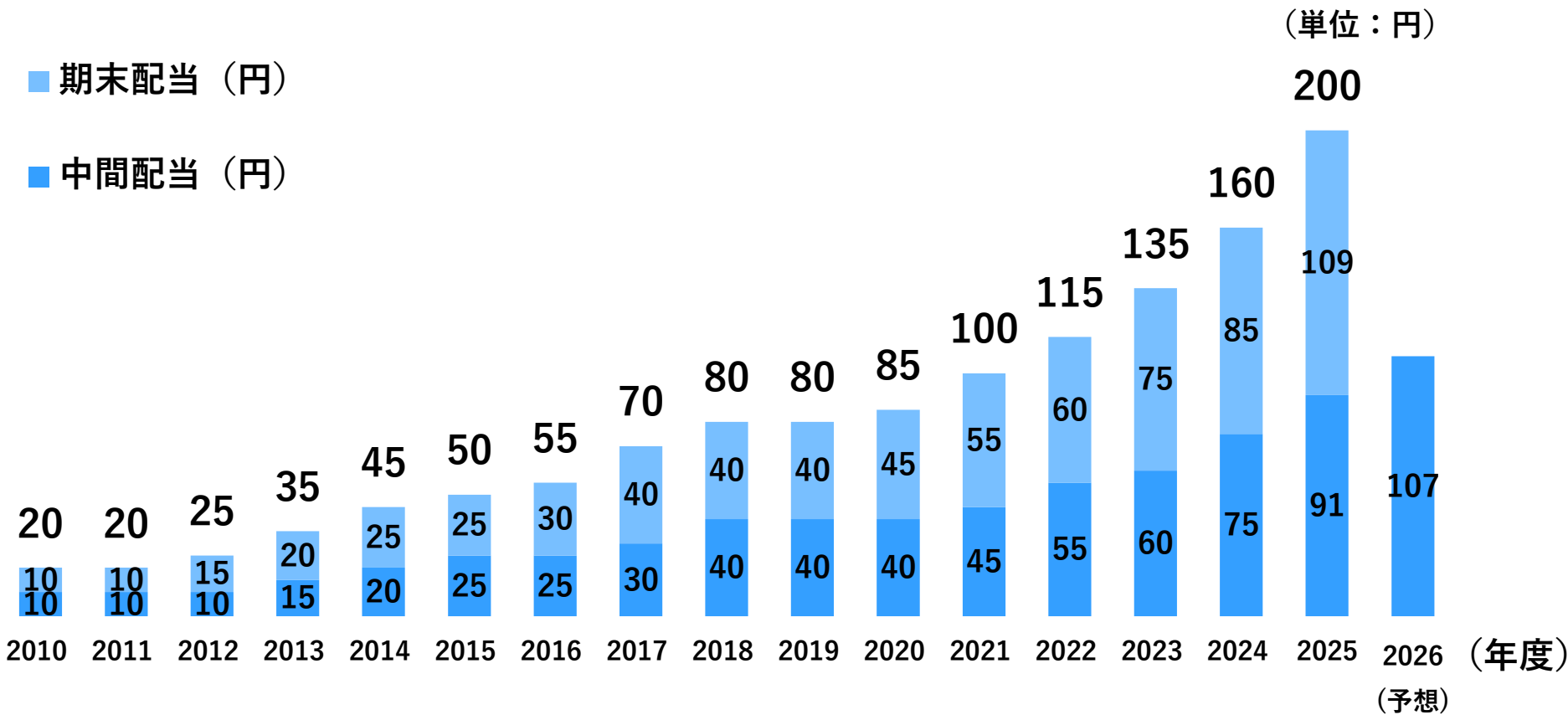
地熱発電



水力発電

5. 株主還元、社外評価

配当による安定的・継続的な還元方針を維持しつつ強化



配当性向	18.9%	24.2%	13.6%	25.5%	23.0%	23.3%	19.2%	26.5%	28.4%	39.7%	29.0%	24.3%	26.8%	25.6%	24.9%	30.1%	30%
自己株式取得																	210億円

※配当：2018年10月1日の株式併合を考慮し算出

株主様への発行物

富士電機の業績・事業状況について、
四半期ごとにレポートを発行。
年1回発行の富士電機レポート（統合報告書）では
当社の全容をご理解いただくことを目的として
長期的な企業価値向上に向けた取り組みや
ESGの主要課題を紹介しています。



株主様向け四半期報告書



富士電機レポート

工場見学会

富士電機の企業活動について一層のご理解を
いただくため、工場見学会を実施しています。

（応募者の中から抽選）

2025年度実績：東京工場、鈴鹿工場

累計参加者
3,959名



工場見学会の様子

株主優待

オリジナルカレンダーを進呈しています。

（応募者全員）



2026年版カレンダー

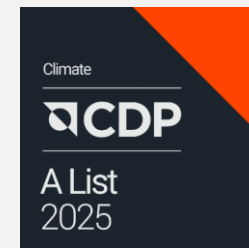
ESGインデックスの構成銘柄に選定



環境・社会・ガバナンスのグローバル・スタンダードを満たす企業として、「FTSE4Goodインデックスシリーズ」の構成銘柄に11年連続で選定。



環境、社会、ガバナンス（ESG）について優れた対応を行っている企業として「MSCI Selection Indexes」の構成銘柄に、4年連続で選定。



気候変動に対する取り組みとその情報開示により、環境分野で世界的に権威のある「CDP Aリスト」に7年連続で選定。

ダイバーシティにおける取り組み

子育てサポート企業
「くるみん」認定



女性活躍推進法に基づく
「えるぼし」認定



IR Webサイトの評価

ウェブサイトの使いやすさや情報の充実度が評価され

（株）ブロードバンドセキュリティの「Gomez IRサイトランキング」で金賞を受賞。（上場企業3,778社中8位）

大和IR（株）の「インターネットIR表彰」でも優良賞を受賞。



IR Webサイト

富士電機 投資家情報 検索



**エネルギー・環境事業で
持続可能な社会の実現に貢献**

**環境貢献と利益成長を両立し
持続的成長を実現**

1. 本資料に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、
弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。
その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、
実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、
将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘する
ものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。